



雪椿 かわら版

＋飯山赤十字病院の基本理念

人道・博愛の赤十字精神に基づき、患者さん中心の地域医療を実践します。

《 病院の基本方針 》

- 1.患者さんの権利を尊重した医療を行います。2.安全で質の高い医療を提供します。
- 3.医療、保健、福祉施設との連携を推進します。4.高齢社会に即した在宅医療、予防医療を実践します。
- 5.救急医療、災害救護、講習会等普及事業に取り組みます。6.明るく働きがいのある病院を創ります。
- 7.地域社会に貢献するため、健全経営を目指します。

《患者さんの権利を尊重します》

- 1.人としての尊厳が守られる権利 2.個人情報とプライバシーが守られる権利 3.安全で適切な医療を受ける権利 4.十分な説明を受け納得して医療を選ぶ権利 5.セカンドオピニオンを求める権利

《患者さんへお願い》

- 1.ご自身の治療のため、必要な情報を正確にお知らせください。2.治療効果をあげるため、医師や看護師にご協力ください。3.病院のルールに従い、院内での迷惑行為は慎んでください。4.受けた医療に対し、診療費をお支払ください。

2023
令和5年

114

4月号

- 発行／飯山赤十字病院
飯山市飯山226-1
電話0269-62-4195
ホームページ
<http://www.iiyama.jrc.or.jp/>
- 発行責任者／高橋 功
- 印刷／南中央堂印刷社



自動薬剤ピッキング装置



CONTENTS

- P2 感染管理室の紹介
- P3 医療安全推進室の紹介と取り組み
- P4 コロナウイルス流行下における当院リハビリテーション科での取り組み
- P5 最新機器ドラッグステーション導入／マイナンバーカードによる保険資格確認について／募金
- P6 地域のお医者さん⑪（いいやまファミリークリニック）
- P7 春に美味しいものを食べましょう！／お知らせ
- P8 外来診療担当医表

感染管理室の紹介

感染管理室は2021年病院長直属の部門として設置されました。

感染対策を病院全体で取り組み、医療関連感染の予防と発生時の速やかな対応を行う役割を担っております。

病院幹部、病院感染対策委員会、感染対策チーム、抗菌薬適正使用支援チーム、感染対策リンクナース会などと連携を図り、感染対策の実践・評価・改善を行うため組織横断的に活動する部署です。

感染管理室は感染制御のために必要な知識を持つ医師、薬剤師、臨床検査技師、看護師と多職種で構成されています。

当室の構成員

室長（呼吸器科部長／インフェクションコントロールドクター：ICD）

薬剤師（感染制御専門薬剤師）

臨床検査技師

看護師（感染管理認定看護師）

飯山赤十字病院 院内感染対策に関する基本的考え方

患者さんやご家族、医療従事者等病院に関わる全ての人々を医療関連感染から守るために、医療関連感染の予防と発生時の速やかな対応を行うことに努めます。

感染対策に関わる院内組織

病院感染対策委員会（Infection Control Committee：ICC）

感染対策チーム（Infection Control Team：ICT）

抗菌薬適正使用支援チーム（Antimicrobial Stewardship Team：AST）

感染対策リンクナース会

感染対策に関する意思決定機関として、病院感染対策委員会を設置し毎月会議を行い、院内・院外の感染症発生状況や感染対策上の問題点の把握、検討を行います。

感染対策チームは感染対策の実務を行います。



主な活動

（ICC ICT AST は以下の活動を行っております）

1. 院内ラウンド

週1回院内ラウンドを行い、感染対策が実施されているか等、評価・指導を行っています。

2. 職員教育

- ・全職員を対象に研修会を年2回以上行っています。
- ・抗菌薬適正使用に関する研修会を行っています。

3. 院内感染対策マニュアルの作成・管理

科学的根拠に基づき院内感染対策マニュアルを作成、整備、更新し職員へ周知徹底を図っています。

4. 特殊抗菌薬使用状況の把握と抗菌薬適正使用への介入

耐性菌対策として、特殊抗菌薬使用時に抗菌薬適正使用支援チーム（AST）が介入し適切な抗菌薬使用を推進します。

5. 職業感染対策

ワクチン接種の促進、針刺し・血液体液曝露時の対応を行います。

6. アウトブレイク時の対応

サーベイランス、ラウンドを通してアウトブレイクの早期発見、早期対応に努めています。

7. サーベイランス事業への参加

- ・厚生労働省サーベイランス事業（JANIS）
- ・信州インフェクションコントロール・サーベイランスシステム（SICCS）

8. 地域連携

- ・保健所、地域の医師会と連携し感染対策向上に関するカンファレンスを実施しています。
- ・北信 ICT 連絡協議会に理事病院として参加しています。

医療安全推進室の紹介と取り組み

医療安全管理者 中島 千鶴子

医療安全推進の目的

医療事故、医療紛争の防止対策について調査審議し、適正かつ円滑な運営を図ることを目的としています。

当院での取り組み

指差し呼称
「〇〇確認
よし！」

- インシデントおよびアクシデントレポートの分析、対策、管理
- リスクマネージャー部会への助言と支援
- 安全管理指針の作成および運用、見直し
- 医療安全職員研修会の開催(年2回)
- MRMミーティングの開催
- 医療安全週間のとりくみ(川柳募集とポスター掲示)



医療安全川柳

各部門のリスクマネージャーが毎月インシデントを話し合い、改善に活かします。



声出して一つの作業に
二人の目

思い込み 誤認を防ぐ
バーコード

点滴を始める前に
君の名は？



医療安全のために 患者さん・ご家族へご協力のおねがい

安全な医療には患者さんやご家族の協力は欠かせません。皆さんと一緒に医療安全の推進に取り組んでいます。

☞ 患者さんの間違いを起こさないために…

1. 本人確認は、お名前をフルネームでお呼びし、患者さんに名前を名乗っていただきます。
2. 入院中は、リストバンド(氏名・生年月日・患者IDを記したもの)をつけていただきます。

☞ 転んだり・ベッドから転倒しないために…

次のような場合は、特に注意が必要です。看護師にお知らせください。

- ✓ 麻痺や筋力の低下、体力の低下
- ✓ 眠剤を飲んだとき
- ✓ 血液が止まりにくいお薬を飲んでるとき
- ✓ トイレときなど遠慮して看護師を呼ばずに一人で動くとき
- ✓ 環境の変化などで場所や時間がわからなくなってしまったとき
- ✓ 不安感が強いとき

コロナウイルス流行下における当院リハビリテーション科での取り組み



リハビリテーションの役割は病気やケガ等により生じた様々な身体機能や日常生活動作の障害を改善し、より良い日常生活を獲得するために働きかけるものです。コロナウイルス（以下コロナ）流行下においてもその役割が全うできるように感染リスクを最小限に抑えながらリハビリテーションの提供を行ってまいりました。今回はコロナ流行下におけるリハビリテーション科の取り組みについて述べようと思います。

①基本的感染対策の徹底

手洗い・手指消毒、マスク着用を徹底して行っております。患者さんにもマスクの着用や検温等での健康チェックにご理解していただき感染予防にご協力していただいております。また流行期では基本的感染対策に加えて、ゴーグル・ガウン・グローブ・N95マスクの着用など、より一層の感染対策を実施しています。

②環境面での感染対策

密集状態を避けるため治療台同士の距離を離してリハビリテーションの提供を行っており



ます。またリハビリ時に使用する物品や治療台の消毒の徹底を行っております。不特定多数の患者さんが使用する物品や治療台では感染リスクが高いと考えられるため使用後に十分に消毒を行っております。

③他職種における密な情報共有

コロナの発生による面会制限により入院患者さんご家族の間で十分な情報共有を行えないことや、退院先施設の入所制限のため患者さんの退院支援が滞ることが予想されます。そのため入院早期より他職種での情報共有やカンファレンスを実施し、退院にむけての方針決定を行っております。

④スタッフの健康管理の徹底

医療従事者はコロナ感染リスクが高い職業の一つと言われており、中でもリハビリテーションは患者さんとの接触時間が長いため、スタッフから患者さんへの感染リスクを最小限に抑えることが重要です。そのためスタッフ自身が健康であることが必要となり、病院外でも感染予防が必要不可欠です。具体的な取り組みとしては出勤時の検温や体調報告、感染対策の徹底、密集した場所での飲食・会話などの感染リスクの高まる行動の自粛など自己管理を徹底して行っております。

執筆時時点で、国はオミクロン株と大きく病原性が異なる変異株が出現するなどの特段の事情が生じない限り、本年5月8日からコロナについて5類感染症に位置づけるとされています。リハビリテーション科では引き続き、当院の方針のもと感染対策を徹底しながら安心してリハビリテーションを受けていただけるよう取り組んでまいりたいと思います。

最新機器ドラッグステーション導入

岳北地域1市3村からの「地域医療機器整備支援補助金」により整備されました。

当院に導入された自動薬剤ピッキング装置「ドラッグステーション」は内服薬・外用薬の調剤業務の効率化と調剤過誤のリスク回避を兼ね備えた機器になります。この最新機器を活用することで、薬剤師の確保が困難な当院でも調剤業務の負担を軽減し、薬剤師が専門性を効果的に発揮できる環境整備を進めています。



マイナンバーカードによる保険資格確認について

診療支援課長 小林 紀子

皆さんはマイナンバーカードの申請はお済みですか。

マイナンバーカードとは、2015年に施行された「行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律（通称：マイナンバー法）」にもとづき、日本国内に住民票をもつ（外国人を含む）一人ひとりに12桁の個人番号（マイナンバー）が付与されているカードのことです。

外観は、顔写真入りのプラスチック製カードで、運転免許証やクレジットカードなどと同じサイズとなっています。



当院では、令和5年1月1日から、このマイナンバーカードを保険証の代わりとして利用することが出来るようになりました。

これまでは、保険証が変更になると、新たな保険証が発行され、病院窓口でご提示いただくまで、診療費を自費にてお支払いいただいておりますが、マイナンバーカードをご提示されることで、保険証の申請情報を取得できるようになりますので、新しい保険証が手元に届く前から、保険扱いができますので大変便利です。この機会にマイナンバーカードの申請をご検討ください。

令和4年度 赤い羽根共同募金

募金合計額 67,395円

令和4年度 NHK 海外たすけあい

募金合計額 38,679円



ご協力いただいた皆さまありがとうございました。

地域医療連携

症状が安定したら
かかりつけ医へ

← 開業医

→ 当院

専門的な治療が必要
になったら当院へ

地域の医療機関が協力し合う医療体制

地域のお医者さん



いいやまファミリークリニック

診療科目：内科・整形外科・脳神経外科・外科・
小児科・麻酔科・リハビリテーション科
〒389-2253 飯山市大字静間2091-2
TEL 0269-62-7080
<http://iiyama-fc.com/>

●医師を目指した理由

医師になり、この質問をこれまで何度もされてきましたが、一番困ってしまう質問です…

家族や親戚に医療関係者が全くいない私が医師になったのは、おそらく、高校時代に級友たちが医師になるために勉強に励み、それに引っ張られるような形で私も自然と医師を目指すようになったのだと思います。



●開業までの経緯

2018年5月より飯山赤十字病院で救急科の医師としてお世話になりました。

私の若い時代の救急部は、軽症患者さんはもちろん、重症、心肺停止の患者さんまで、救急外来だけでなく、入院や病棟管理、退院までを一貫して行っておりました。

また前任であった相澤病院（小平奈緒選手で有名ですね！）の救急科は「絶対に断らない救急」を実践しており、そういった経験を生かして、できる限りの患者さんを受け入れるように努力してきました。

診療時間のご案内						
診療科目	月	火	水	木	金	土
8:00～12:00	○	○	○	○	○	○
14:00～18:00	○	○	○	休診	○	○

※休診日：日曜・祝日・木曜日午後
緊急時に対応しております。



そういった中、突如として出現した新型コロナウイルス感染症が、世の中を一変させました。

私自身の考え方も、この地域に生活されている方々に近いところで医療を提供したい、という想いを持つようになりました。

それが、クリニックを開業するきっかけとなりました。

●医院の特色と地域の方に一言

何より、「できる限り断らない医療」をできるように、スタッフ一同努力を続けております。

また、MRIやCTを導入し、「全身がんドック」や「服を着用したままできる乳がんドック」を行っています。

外来リハビリテーション部門では、外傷後や痛みなどで日常生活に不便を感じている方に少しでも快適に過ごせるようにサポートをさせていただいております。

開院して1年半程度の新しいクリニックで、至らない面も多々あるかと存じますが、これからも何卒よろしくお願いいたします。





春に美味しいものを食べましょう！



◆材料（1人前）

- ホタルイカ……………30g
- ブロッコリー……………40g
- ミニトマト……………2個
- にんにく……………1/2かけ
- オリーブ油……………40ml
- 塩……………少々
- 鷹の爪……………お好みで

エネルギー 1人前 420kCal ※ オイルすべて食べた場合

ポイント

ホタルイカとブロッコリーのアヒージョ

- 1 鍋にオリーブ油、にんにく、鷹の爪を入れて弱火にかける。
- 2 にんにくの香りが立ち、少し色づいてきたら一口大に切ったブロッコリー、切れ目を入れたミニトマトを入れる。
- 3 ②の食材がしんなりと柔らかくなったら、目と口を取ったホタルイカを入れ1～2分加熱する。
- 4 ③に塩で味をととのえ完成。

余ったオイルはパンに付けたり、パスタに使っても美味しいです。

具材も余った場合はオイルと一緒に炊き込みご飯にするとパエリアみたいになりお勧めです。

ブロッコリーミニトマトに代わりにきのこや筍、アスパラなどお好きな具材で楽しんでください。



患者さん相談窓口通信

「患者さん相談窓口」では受診に対する相談をはじめ、皆様からの様々なご意見・ご要望をお伺いし、その対応や改善に病院全体で取り組んでおります。皆様には貴重なご意見をいただき、また、面会の制限やお荷物の受け渡しについてもご協力いただき感謝申し上げます。



このたび『病棟からのお願いに「テレビ・ラジオはイヤホンを購入してご利用ください」と明記されているのに、イヤホンを使用されていない方がいる。指示どおり使用している方々に迷惑で、注意しないスタッフにも疑問』とのご指摘がありました。ご迷惑をおかけしまして申し訳ございません。「病棟からのお願い」の内容どおり、テレビ・ラジオをご視聴の際はイヤホンを使用いただくよう管理を徹底させていただきます。

頭痛外来からのお知らせ



令和5年3月10日から火曜日に加え金曜日も診療しています。

受付時間が異なりますのでご注意ください。なお、待ち時間短縮と混雑を避けるため、あらかじめ予約をとってお越しくください。

火曜日 受付時間

初診 13:30～14:30
再診 14:00～16:00

金曜日 受付時間

初診 8:30～10:00

ご予約・お問い合わせ

脳神経外科外来（毎週木曜日は休診）

予約および変更のお電話は

平日 14:00～16:00 TEL 0269-62-4195



皮膚科外来からのお知らせ

完全予約制となっておりますので、まずは電話でご予約ください。令和5年4月から平日の休診日が無くなりました。

予約のお電話は 平日（月～金）14:00～16:00
TEL 0269-62-4195（代表）

飯山赤十字病院 外来診療担当医表

(令和5年4月1日現在)

診療科	備考	月	火	水	木	金	
救急外来		時間交代制	時間交代制	時間交代制	時間交代制	時間交代制	
発熱外来	受付時間 8:30~11:15	兒玉 邦彦	熊部 智章	交代制	熊部 智章	熊部 智章	
頭痛外来	予約制		兒玉 邦彦 初診受付13:30~14:30 再診14:00~16:00			兒玉 邦彦 初診・紹介のみ 8:30~10:00	
内科			富田 俊明	齋藤 俊信	山谷 秀喜	山谷 秀喜	齋藤 俊信
			古川 賢一	渡邊 貴之	齋藤 俊信	長澤 武志 (糖尿病)	渡邊 貴之
					花岡 辰行	富田 俊明	
					古川 賢一	花岡 辰行	
循環器科		齋藤 俊信 (紹介のみ)	齋藤 俊信	齋藤 俊信 (紹介のみ)	伊澤 淳	齋藤 俊信	
消化器科	外来	午前		渡邊 貴之	花岡 辰行	花岡 辰行	渡邊 貴之
		午後			植田 優子		高原 照美
	内視鏡	午前	花岡 辰行 北信総合病院医師	花岡 辰行 竹中 一弘	渡邊 貴之 野村 匡晃	渡邊 貴之 北信総合病院医師	花岡 辰行 山田 重徳 (渡邊 貴之)
		午後	渡邊 貴之 花岡 辰行	渡邊 貴之 花岡 辰行	花岡 辰行 野村 匡晃	渡邊 貴之 花岡 辰行	渡邊 貴之 山田 重徳
呼吸器科		熊部 智章		熊部 智章		安尾 将法 (受付11:00まで)	
脳神経外科		兒玉 邦彦 (13:30~15:30) (再診・予約のみ)	兒玉 邦彦	兒玉 邦彦		原田 博 (9:30~) (再診のみ)	
小児科	*水曜日を木曜日に振り替える 場合があります	神田 仁		*神田 仁		神田 仁	
外科		柴田 均 中村 学	小林 亮一郎	中村 学 小林 亮一郎	柴田 均 小林 亮一郎	柴田 均	
	内分泌(乳腺・甲状腺) 交替制					(伊藤 研一) (清水 忠史)	
整形外科		若宮 一宏 関 英子	若宮 一宏 中西 芳応	中西 芳応 鈴木 賀代	若宮 一宏 (予約制)	中西 芳応 安田 剛敏	
皮膚科	完全予約制	大澤 香奈	大澤 香奈	大澤 香奈	大澤 香奈 非常勤医師	大澤 香奈	
泌尿器科		信州大学医師		非常勤医師 (紹介のみ)			
産婦人科			北信総合病院医師	北信総合病院医師	北信総合病院医師		
眼科	火曜日の受付は 10:30~11:30	長谷川 敦俊 中村 恵子	中村 恵子	長谷川 敦俊 中村 恵子	長谷川 敦俊 中村 恵子	長谷川 敦俊 中村 恵子	
耳鼻咽喉科	受付時間 13:00~16:00 (火曜日は完全予約制) 診療開始 13:30		信州大学医師 (完全予約制)			信州大学医師	

赤色表示・・・非常勤医師

◎予約及び予約変更のお電話は各外来診療日の14時00分から16時00分 (産婦人科のみ8時30分から14時00分)

- ◆住所 〒389-2295 長野県飯山市大字飯山226番地1 TEL: 0269-62-4195 (代)
- ◆休診日 土曜日、日曜日、祝日、5月1日(日本赤十字社創立記念日)、12月29日から1月3日
- ◆受付 8時30分から11時30分 URL <https://www.iiyama.jrc.or.jp/>